

DJ INTERVIEW

小中高と「スポ根少女」だった私は、活発な性格だったせいか、幼いころからアフリカの雄大な大地と、そこで暮らす野生動物に憧れを抱いていました。大学進学時に、何かアフリカに関連性のある研究を考えたものの、勉強があまり好きではなかったために断念(苦笑)。体育大学を視野に入れつつも、結局、関西外大に入学しました。大学では、「少しでも就職に有利なことをしよう」という思いから、マスコミ志望に切り替えたんです。「オカミを追いかけて三年」みたいなドキュメンタリーをつくってみたかったこともあり、イベント企画運営や番組づくりに関わるサークルに所属しました。このときは、しゃべり手志望では

なかつたんです。
でもちようどそのころ、関西ではラジオ熱が高まっていて、初めての一人暮らしでの淋しさをラジオに励まされていた私は、親しい先輩の影響からDJスクールに入ることになりました。

初めての挫折が私を変えた

元気もいいし、おしゃべりもできるしと、3回生のときにオーディションのお話をいただきました。好奇心の塊だったので、ノリで受けたら運よく(そんなに英語がしゃべれたわけでもないのに)合格。毎日新しい発見があつて、いろんなことを見たり聞いたりできる。ミュージシャンや職人といつた、何かを突き詰めていく人たちにも強く憧れて、彼らの想いに触れては

思い切って飛び出したから DJを好きな自分でいられる

意外と!? 緊実な人生設計



大塚由美
OTSUKA YUMI

6月24日生まれ、福岡出身。大学在学中DJスクールに所属し、3回生のときにDJデビュー。ニックネームは「ユーミン」。趣味は旅とアウトドア(カヌー、キャンプ、登山など)で、スキーバダイビングの資格所持。2001年秋、全てのレギュラー番組を降板し、1年半ものバックパッカーひとり旅を決行。

ひとり旅で得た経験を活かして

当時は、「もつといろんなものを見て刺激を得たい」といった、もつともしない理由を口にしていましたが、いま思えば逃避だったなあ。ストップウォッチも後輩にあげ、100万円で約1年半もの貧乏旅。出発前は、もう日本に帰らなければ避難したくなる。ストップウォッチも羽ばたけるように人生観が変わる気がしていたのに、実際には、各国で出会った人々が自分の生活や世界を大事にしていると知つて、「日本というラツキーな国に生まれたからこそ、自分の人生を一杯生きること」の大切さを痛感しました。それまでは全く結婚願望もなかったのに、家族をつくるみたい、子どもを産んでみたいって思えるよりもなり、誠意を持って「できることをしたい」と考えるようになりましたね。そして、自分が得たことを伝えられるDJという仕事の素晴らしさを再認識したんです。帰国後、タイミングよく声をかけていただき、仕事に復帰。この春から担当している「OVERSEAS TOP40」は、旅の話の他に、海外の曲もたくさん紹介できる、やりたいと思っていた理想的な番組です。今後も旅で培った経験を活かして、元気に、明るく、ポジティブな番組づくりをしたいと思っています。



DJ's Favorite Item

自称「無類の布好き」というだけあり、ピックアップアイテムもアフリカ産の大きな布「カンガ」。現地を旅した際、約100円で手に入れた1枚で、ケニアの女性にとっては欠かせないアイテムだと。赤ちゃんのおくるみから遺体を包むにも使い、暑さ避け、ベッドカバー、簡易トイレの間仕切りなど、用途は様々。それぞれにスワヒリ語で名言・格言が記されていて、その日の気分で選ぶのだとか



OVERSEAS TOP40

毎週日曜16:00~19:00

洋楽ポップスのヒット曲、ベスト40をカウントダウン形式でオショア。α-STATIONでのオンエア・ポイント、京都主要レコード店でのセールス・ポイント、リスナーからのリクエストをもとに京都にこだわったオリジナル・ランキングを作成。アーティスト情報やインタビューも加えて、楽しい時事トークを随所に織り交ぜたエンターテインメントプログラム。